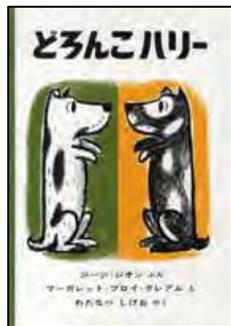


幼い子どもが好奇心旺盛でいたずら好きなのは、人も動物も同じ。子どもたちは、自分にそっくりな主人公と一緒にいたずらを楽しみます。



### どろんこハリー

ジーン・ジオン / ぶん  
マーガレット・ブロイ・グレアム / え  
わたなべしげお / やく 福音館書店

黒いぶちのある白い犬のハリーは、おふろが大の苦手。ある日、おふろにお湯を入れる音がしたとたん、庭にブラシをかくしてとびだしました。どろだらけになるまであそんで帰ってくると、白いぶちのある黒い犬になってしまったので、家の人はハリーだとわかってくれません。

ほかに『ハリーのセーター』『うみべのハリー』などがあります。



### アンガスとあひる

マージョリー・フラック / さく・え 瀬田貞二 / やく 福音館書店

見るものかぐもの、何でも知りたい子犬のアンガス。アンガスがいちばん気になるのは、いけがきのむこうの、へんな音でした。

ほかに『アンガスとねこ』  
『まいごのアンガス』などがあります。



### ピーターラビットのおはなし

ビアトリクス・ポター / 作・絵  
いしいももこ / 訳  
福音館書店

### ひとまねござるときいろいろし

H・A・レイ / 文・絵  
光吉夏弥 / 訳  
岩波書店



絵本と楽しくつきあうコツ

### どんな絵本を選べばよいか、いつも迷います

本に 歳向けと書いてあっても、それに縛られる必要はありません。ブックリストなどに書いてある対象年齢とは、あくまでも目安です。5歳の子どものお気に入りや、赤ちゃん向けの本でも良いのです。難しく考えず、永く読み継がれている本や、ご自分が面白いと思った本、子どもの頃好きだった本などを選んでみてはいかがでしょうか。

図書館では絵本選びのお手伝いをするために「定番児童書リスト」や「本は王さま」などのブックリストもお配りしています。また「何かおすすめの本ないですか？」と子どもの本を担当する職員にご相談ください。喜んでご紹介します。